

会 議 結 果 報 告 書

会 議 名 称	政策会議	
日 時	平成 31 年 1 月 16 日(水) 午前 8 時 30 分～午前 9 時 10 分	
場 所	3 A 会議室	
出席者	出席	市長、宮村副市長、高村副市長、教育長、政策部長、市長公室長、財務部長、建設部長
	事務局	企画課長、課長代理(調整担当) 陪席:秘書課長

議題：秦野 S A（仮称）スマート I C を活かした周辺土地利用構想の「産業利用促進ゾーン等に関わる整備方針（案）」について

担当部課等	政策部企画課、環境産業部産業政策課、都市部都市政策課、都市部都市整備課
説明者	政策部長、企画課長、企画課課長代理（企画政策担当）、環境産業部長、環境保全課長、産業政策課長、産業政策課課長代理（工業振興・労政担当）、産業政策課主事、都市部長、都市政策課長、都市政策課課長代理（都市計画担当）、都市整備課長、都市整備課課長代理（市街地整備担当）
提案理由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり

【説明】
資料に基づいて説明

【質疑及び意見等】

Q. 今後、いろいろなことを決定する必要があると思うが、産業利用促進部会で決定していくこととなるのか。

A. より迅速かつ的確な対応が求められるため、新たなプロジェクトチームの立ち上げなど、機動的な組織のあり方を考えていきたい。

（意見）
整備方針に基づいて進める中で、改めて全体で確認を要することなど軽重があると思う。最終的な決定は庁議によることとなるが、スピード感を持ちながら、臨機応変に対応できる体制で進めてほしい。

Q. 地元との調整はどのようか。

A. 市として、組合を全面的に支援し、企業誘致の状況についても情報提供していく。

（意見）
組合の立場に立って、一体感を持ち、また、相手方のあることなので、慎重に、かつスピード感を持って対応をしてほしい。
企業誘致の成功は、秦野が大きく飛躍できるチャンスであり、信頼関係が大事である。

会 議 結 果 原案了承